

**岐阜県立土岐商業高等学校**

学 校 長 服 部 哲 明  
学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校学校評議員の会（第3回）

2 会議の構成（敬称略）

委 員	伊 藤 みち子	本校卒業生
	加 藤 奈生子	土岐地区更正保護女性会
	柘 植 悦 朗	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長
	竹 下 啓 太	専門学校教務科長
	山 田 勝 義	土岐口財産区議長地区育成会役員

学校側	校 長	服 部 哲 明
	教 頭	服 部 博
	事 務 長	古 田 克 治
	教 務 主 任	吉 田 敏 雄
	生徒指導主事	横 田 勇 司
	進路指導主事	林 勇 二
	（記録）	白 木 佐知子

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 平成21年3月18日(水) 13:30~15:00

場 所 土岐商業高等学校校長室

出席者 委員4名 学校側7名 計11名

5 会議の概要

(1) テーマ 一年間の反省
----------------

教務部、生徒指導部、進路指導部の順で「平成20年度 自己評価」をもとに、現状分析、各部の目標、目標を達成するための具体的な取り組み、成果・課題、来年度に向けての改善方策の順で一年間の反省をおこなった。

特に課題として挙げたのが、

- (1) ホームページを活用した情報発信
- (2) 交通マナーと保護者の送迎に関する苦情

( 3 ) 進路指導の学年を超えた一貫性の欠如  
などである。それぞれの項目について具体的改善策を示し、理解を得た。

( 2 ) テーマ 意見聴取「土岐商に望むこと」

意見 1 来年度の就職状況は、現在の経済を考えると厳しいことが窺える。このような状況の下でも、優秀な生徒が正しく評価され、就職できるような経済状態に回復して欲しいし、回復が困難であっても、そのような指導をお願いしたい。

意見 2 高校生のマナーは、土岐市駅周辺の生徒たちを見ている限り、全体によくなってきている。中でも、土岐商の生徒は他校の生徒より良いので、このままであって欲しい。

意見 3 他校(小・中学校を中心に)では、訪問すると校門が閉じてある学校を見受ける。土岐商は訪問の度、校門は開いているが、安全面でのセキュリティ対策はどうなっているのか。山の上の学校のため、外部からの侵入者は少ないと思うが、常に校門が開いているので心配である。

意見 4 土岐市駅から学校までの通学路は、交通量が多い。特に駅周辺の道路幅が狭く、交通マナーを守っていても交通事故が心配である。駅前開発の話も聞くが、高校側からも市に意見を述べたらどうか。

意見 5 土岐商の生徒は、表面的に「いい子」というイメージがあったが、評議員として学校に顔を出し、先生方の熱心な指導をみるにつれ、「心を育てる教育」ができていたことがわかった。これからも続けて欲しい。

意見 6 本校のホームページを何回も見させてもらったが、更新がされていないし、内容にも分からない箇所がある。特にコース選択についてはよく分からない。保護者はもっと分からないと思う。早急にホームページの改訂を行った方がよい。このコースを選ぶとこうなるといったわかりやすい説明にするべきである。多くの大学等が最近ホームページに掲載している「グランドシラバス」のようなものを作ってみてはどうだろうか。情報器機が整備され、最先端の情報教育がなされている学校にしてはホームページが貧弱である。

意見 7 昨年 12 月に実施された「土岐商ショップ」は非常に良い体験実習である。前もって案内を頂ければ私も顧客として覗いたが、後から新聞を見て知った。実習のみでなくその内容をプレゼンし、発表するところまで指導するとさらに生徒に力がつくのではないか。

意見 8 「土岐商ブランド」があると聞く。さらにそのブランド価値を高めるために、卒業生が土岐商情報の受け手から、発信側へまわるよう工夫すれば、二次的な効果も生まれ、さら「土岐商ブランド」に奥行きと幅がでると思われる。

## 6 会議のまとめ

今年度最後の評議員会であった。委員の皆様から多くの意見を拝聴するよう計画し会の進行に努めた結果、例年になく多数の建設的な意見を頂戴することができた。多くの方は、今年度新たに委員として1年間本校を外から見て頂き、そして、感じたままの貴重な意見を頂けたことに感謝している。この意見の中には、高校教育に直接携わっている本校職員では、発想することのできないような意見が多くあり、来年度に向けての大きなステップとなった。今後も頂いた意見をもとに、生徒の自己実現のため地域からの信頼感を失うことなく、地域に根ざした開かれた学校づくりに心がけ、地域の学校として本校教育活動を推進していきたい。